沖縄自動車道

ＥＴＣのあらましと通勤割引について

１．ＥＴＣの概要

ＥＴＣ（Electronic Toll Collection System：ノンストップ自動料金支払システム）とは、車両に設置されたＥＴＣ車載器にＥＴＣカードを挿入し、有料道路の料金所に設置された路側アンテナとの間の無線通信により、車両を停止することなく通行料金を支払うシステムです。

ＥＴＣの導入により期待される主な効果として、①料金所渋滞の解消、②利用者の利便性・快適性向上（キャッシュレス化）、③料金所周辺の環境改善（二酸化炭素や窒素酸化物等の軽減）、④走行経費の軽減（燃料費等）が期待されています。

ＥＴＣの運用体制としては、有料道路事業者がＥＴＣ料金所設備などのサービスを提供し、クレジットカード会社は、有料道路事業者とＥＴＣカード発行契約を締結しＥＴＣカードの発行と料金支払の代行業務を行い、ＥＴＣ車載器製造者は、ＥＴＣ車載器を開発・製造して販売します。

ＥＴＣを利用するには、クレジットカード会社からＥＴＣカードの発行を受け、更にＥＴＣ車載器を購入して車両に取り付け及びセットアップを行うと、有料道路のＥＴＣ料金所が通行可能となります。

２．ＥＴＣの利用方法

入口車線、出口車線ともに「ＥＴＣ専用」または「ＥＴＣ／一般」と表示されている車線を利用した時は、入口車線、出口車線ともにノンストップによる通行ができます。

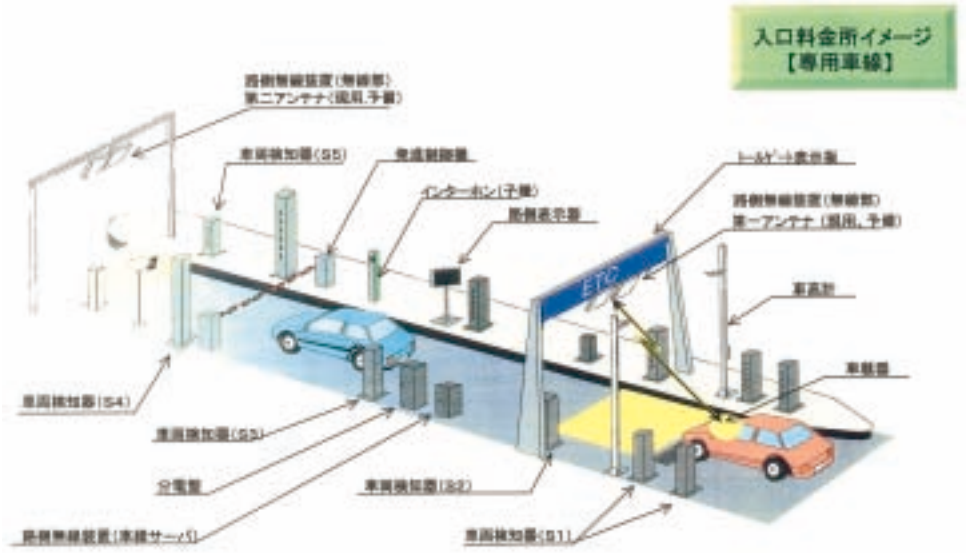
入口車線が「ＥＴＣ専用」または「ＥＴＣ／一般」と表示されている車線を利用し、出口を一般車線で利用した時は、入口はノンストップで通行でき、出口では一旦停止して、ＥＴＣカードを収受員に渡して料金の支払を行います。

入口車線を一般車線で利用し、通行券を受領した時は、出口車線で「ＥＴＣ専用」と表示されている車線を通行することはできません。出口では「ＥＴＣ／一般」車線または一般車線にて一旦停止して、通行券とＥＴＣカードを収受員に渡して料金の支払いを行います。

（ＥＴＣ利用の注意事項）

- ＥＴＣ車線では、開閉バーその他の設備に衝突しないよう注意して安全な速度（20ｋｍ／ｈ以下）で走行して下さい。
- ＥＴＣ車線では、前方の車両が急に停止することがありますので、十分な車間距離を確保して下さい。
- 路側表示器の表示内容や開閉バーが開いたのを確かめて進んで下さい。
- 開閉バーが開かなかった場合は、危険ですので車をバックさせないで下さい。インターフォンにより係員の案内に従って下さい。
- ＥＴＣカードのＥＴＣ車載器への装着については、ＥＴＣ車載器の取扱説明書に従って、ＥＴＣカードを正しい方向で装着して下さい。また、ＥＴＣ車載器がＥＴＣカードを認識できる位置まで確実に押し込んで下さい。
- ＥＴＣ車線を走行中に、ＥＴＣカードの抜き

差しを行うと正常な通信処理ができなくなり故障の原因となります。



３．ＥＴＣ通勤割引（沖縄自動車道が割引対象）について

ＥＴＣ通勤割引は、高速道路を一層有効にご利用いただくとともに、お客様にできるだけ大きな割引（最大５割引）のメリットを享受していただくこと及び高速道路と並行する一般道路の朝夕の混雑を解消させることを目的に、平成17年１月11日から通勤時間帯（朝：６時～９時、夕：17時～20時）に割引を実施しています。

ＥＴＣ通勤割引の具体例として、西原～沖縄北間を１ケ月に20日利用した場合は年間で96千円お得となります。

また、ＥＴＣ通勤割引と利用実績に応じた割引（マイレージ割引、大口・多頻度割引）を重複適用させることで更にお得となります。

（ＥＴＣ通勤割引の具体例）

・西原～沖縄北を１ケ月に20日ご利用の場合（普通車）

○一般車の場合.

400円×20日×２回（朝１回、夕１回）×12ケ月＝192,000円

○ＥＴＣ車の場合

200円×20日×２回（朝１回、夕１回）×12ケ月＝96,000円

●年間のお得額

192千円－96千円＝96千円

①ＥＴＣ普及率

年	16　年		17　年			
月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
利用率	2.23%	2.44%	2.98%	3.96%	4.96%	7.24%

※ ４月下旬の平日にあっては、10%を超える利用率まで増加。

②通勤時間帯におけるＥＴＣ利用率（５月18日）

時間帯	6～7	7～8	8～9	17～18	18～19	19～20
入口	18.46%	22.65%	14.57%	13.45%	14.12%	16.54%
出口	14.97%	21.11%	18.62%	11.49%	14.42%	15.03%

※ 最も利用率が高いところは、許田（出口）７～８時の40.96%であった。

③通勤割引以外のＥＴＣ割引制度について

●深夜割引（午前０時～４時、最大３割引）（沖縄自動車道が割引対象）

●大口・多頻度割引（沖縄自動車道が割引対象）

●マイレージ割引

※ＥＴＣ割引の内容については、ＪＨホームページでご確認下さい。
（http://www.jhnet.go.jp/）

※通勤割引、深夜割引及び大口・多頻度割引については、那覇空港自動車道は割引対象外となります。

※時間帯割引（通勤割引、深夜割引）の料金計算は、50円単位で端数処理をします。
（計算結果を24捨25入）

（白川　雄二：日本道路公団九州支社沖縄管理事務所総務課営業助役）